

## 平成 30 年度 第 1 回結婚支援企画検討委員会会議要旨

1. 日 時 平成 30 年 4 月 16 日 午前 10 時 00 分から午前 11 時 30 分
2. 場 所 生坂村役場会議室
3. 出席者 委 員：瀧澤龍一（村議会議員）、字引文威（村議会議員）  
小林美喜子（民生児童委員）、坂中瑠璃子（民生児童委員）  
藤原京子（女性の会）、平林敏生（村社会福祉協議会）  
平林ひろみ（村農業公社）、橋井春江（村農業公社）  
太田顕史（村商工会青年部）  
村 長：藤澤泰彦  
説明者：鈴木路代（いくさか大好き隊）、中村光孝（いくさか大好き隊）  
藤澤正司（事務局・住民課長）

4. 会長互選 次のとおり互選により決定した。  
会 長：平 林 敏 生 氏  
副会長：小 林 美喜子 氏

### 5. 協議事項

#### (1) 結婚相談所の開設について

##### 説明事項

- ・結婚相談所を開設し、ながの結婚マッチングシステムを利用した結婚相談支援を行っていくこととし、その相談支援に関する手続き等について
- ・結婚相談所の業務として相談業務の他、イベントやセミナーなどの企画・開催について

##### 委員からの質問

Q：結婚支援企画検討委員会委員としてどのように関わっていけばよいか。

A：結婚を希望している方やご家族がいれば、まずは相談所にご連絡いただくようお願いをしてほしい。そうすることで、相談以外にもイベントなどへの情報をお伝えすることもでき、結婚に関心を持っていただけるよう務める。

Q：相談所に来ていただくことは重要であるが難しいことと考える。来所や登録に向けた何か方策を考えているか。

A：他の相談所の事例も聞きながら、登録につなげられるイベントやセミナーを開催していきたい。

Q：今回の結婚相談所と、これまで県に登録をしていた婚活サポーターとの関係はどうなるのか。サポーター間のネットワークによる成婚実績も多くある。

A：相談員も婚活サポーターに登録し村内の婚活サポーターとの連携を図り、サポーターのネットワークの力も得て業務を進めたい。

Q：はじめに取り組む事業はなにか。

A：まずは広報誌やチラシなどにより、結婚相談所ができたことを広報・PRしていく。イベント等は集まりやすい時期を考え計画し開催したい。相談員を地域のお祭りや集会等の小さな集まりに呼んでもらい、若い人とのつながりを持てるようにしていきたい。

以 上